

令和6年 能登半島地震 被災地支援対応状況について (2月1日16時00分現在) 赤字が更新箇所

1 消防部

○派遣隊

- ・第1次隊（令和6年1月1日 21:45出動）
中央署高度救助隊5人、中央署富士見台分署消火小隊5人、後方支援小隊3人（3隊13人）

- ・第2次隊（令和6年1月4日 13:30出動）
※人員搬送車及び資器材搬送車で出発し、現地にて交代
西消防特別救助隊5人、中央消防署消火小隊5人、後方支援小隊3人（3隊13人）

- ・第3次隊（令和6年1月7日 10:00出動）
※人員搬送車及び資器材搬送車で出発し、現地にて交代
西消防特別救助隊5人、中央消防署消火小隊5人、後方支援小隊3人（3隊13人）

- ・第4次隊（令和6年1月10日 10:00出動）
※人員搬送車及び資器材搬送車で出発し、現地にて交代
西消防特別救助隊5人、中央消防署消火小隊5人、後方支援小隊3人（3隊13人）

- ・第5次隊（令和6年1月13日 10:00出動）
※人員搬送車及び資器材搬送車で出発し、現地にて交代
中央消防署救助小隊5人、西消防署消火小隊5人、後方支援小隊3人（3隊13人）

- ・第6次隊（令和6年1月16日 10:00出動）
※人員搬送車及び資器材搬送車で出発し、現地にて交代
中央消防署消火小隊4人、西消防署救助小隊5人、後方支援小隊3人（3隊12人）

- ・第7次隊（令和6年1月20日 9:00出動）
※人員搬送車及び資器材搬送車で出発
後方支援小隊9人（1隊9人）

- ・終了 令和6年1月21日をもって静岡県隊の活動終了。富士市消防本部は全隊引き揚げ。
※今後は、再度富士市消防本部に要請が掛かった場合に出動予定。

合計 19隊86人

○派遣場所 石川県珠洲市（※輪島市から珠洲市に変更）

○活動状況

- 1月1日 17:39 緊急消防援助隊出動準備要請
19:25 総務省消防庁長官より緊急消防援助隊出動指示を受信
19:50 緊急消防援助隊出動指示（派遣先 輪島市）
21:45 石川県輪島市に向けて出動
- 1月2日 0:10 浜名湖SA到着 東部地区消防本部と合流
4:40 ひるがの高原SA到着 静岡県大隊合流（静岡県隊として活動）
7:38 派遣先変更 輪島市→珠洲市
9:45 静岡県大隊 金沢競馬場到着
11:27 金沢競馬場駐車場にテント設営
- 1月3日 14:00 活動場所の珠洲市に向け出発
20:00 能登建設（珠洲市上戸町寺社11-1）に宿営
- 1月4日 6:45 宿営場所 珠洲消防署南側高架下到着
13:30 第2次隊出動
17:09 第3次派遣隊決定 1月7日（日）時間未定
- 1月5日 5:40 第2次隊のと里山空港着
7:48 宿営地到着
10:55 第1次隊 宿営地を出発し帰路へ（東部地区）
12:00 要救助者2人発見、救出活動実施。（珠洲市宝立町春日野）
12:35 男性救出（救急搬送対象外）
12:55 女性救出（救急搬送対象外）
- 1月6日 0:40 第1次隊 救助小隊、消火小隊（人員搬送車）帰隊
12:10 珠洲市宝立町鶴飼地区で要救助者発見
12:30 救出完了（社会死）
16:00 活動終了
20:00～22:00 富士消防救助小隊夜間活動
- 1月7日 7:00 活動開始（同一地区）
10:00 第3次派遣隊出発
13:42 男性1名救出完了（社会死）
14:01 女性1名救出完了（社会死）
21:35 第3次派遣隊 積雪及び通行止めのため、静岡県大隊は日本海側の高松駅（断水なし）、志雄駅（断水なし）、西山駅（断水）に分散待機※富士派遣隊は志雄。車中泊をして、6時に宿営地に進出予定。
- 1月8日 10:45 第3次派遣隊 宿営地到着
14:30 第2次派遣隊 静岡へ引き揚げ
- 1月9日 4:00 第2次隊 救助小隊、消火小隊帰隊
8:00 活動開始（救助犬・自衛隊重機と連携）

- 16:30 活動終了
- 1月10日 8:30 県大隊調整会議
宝立町鶴飼地区で引き続き自衛隊と連携して、行方不明者1名の搜索活動実施
- 10:00 第4次派遣隊出発
- 11:40 男性1人救出（社会死）
- 22:20 第4次派遣隊 穴水港あすなろ広場に到着（車中泊）
- 1月11日 9:00 第3次派遣隊 静岡へ引き揚げ
- 1月12日 7:15 救助小隊 大谷町の搜索活動に出動
- 16:30 大谷町の搜索活動終了（発見に至らず）
- 1月13日 8:48 降雪により大谷町の搜索活動は中止
- 10:00 第5次派遣隊出発
- 1月14日 7:10 第5次派遣隊 宿営地到着
- 16:45 大谷地区搜索活動終了 発見に至らず
- 1月15日 ①県指揮隊、救助中隊（浜松、志太、駿東、静岡）
・大谷地区の土砂災害現場での搜索活動。・大雨警報が解除されるまで活動を中止、待機。
・警報解除後、先遣隊（京都府隊、静岡県指揮隊）により道路状況等を調査。
- ②救急中隊
・昨日同様に搬送支援活動。7時50分救急隊2隊出動予定（避難所から病院搬送）。
- ③消火中隊
・昨日と同様に搬送支援、ヘリ離着陸時の安全管理等に対応。
- 1月16日 10:00 第6次派遣隊出発
- 1月17日 2:00 第6次派遣隊宿営地着
- 8:30 第5次派遣隊と第6次派遣隊交代完了
静岡県大隊の活動
- ① 平和1 9:25~10:15 ドクターヘリ支援 1件
- ② 救急対応 3件 ふれあいの里いきがいセンター（避難所）→石川県立中央病院（浜松、静岡、志太）軽症3名
- ③ 仁江町救助現場指揮隊（1隊3名）、救助隊（4隊20名）、ドローン隊（1隊7名）計6隊30名
- ④ 警防調査1 0隊39名
- ⑤ インフルエンザ罹患者 1名同 乗の隊員も感染の可能性があるので、救急小隊を1隊減隊。隊員3名引揚げ。
- 1月18日 9:30 第6次派遣隊 活動開始（斜面監視）
- 11:06 第6次派遣隊 降雨により土砂崩れが継続しているため、活動を中止。
救急搬送依頼
長寿園及び美笑苑（共に介護施設）から金沢市内へのヘリ搬送又は陸路搬送について19日から21日の3日間で、自衛隊ヘリ等による大規模搬送あり。搬

送人員 60 人（要介護者あり）を 1 日約 20 人搬送予定。

これに伴い、救急小隊、消火小隊 2 隊、指揮隊による搬送、搬送支援及び安全管理を実施。

<救急活動報告>

事案 1 件（一般住宅からの搬送）搬送人員 1 名（軽症 1 名） 出動隊数 1 隊

<警防調査（珠洲市内）> 11:00～15:00 13 隊 49 名

1 月 19 日 7:30 仁江町捜索活動 富士（消火隊）4 人、富士（救助隊）5 人

午前に富山県隊ドローン、午後に静岡県隊のドローンを飛ばし、災害現場、斜面の状況を偵察。

<ヘリ支援>

介護施設からのヘリ搬送（自衛隊、防災ヘリ）

指揮隊 2 人、消火隊 2 隊、救急隊 6 隊

1 月 20 日 9:00 第 7 次派遣隊出発

1 月 21 日 19:10 第 6 次派遣隊 帰署

20:00 第 7 次派遣隊 帰署

※令和 6 年 1 月 21 日をもって静岡県隊の活動終了。富士市消防本部は全隊引き揚げ。

※今後は、再度富士市消防本部に要請が掛かった場合に出動予定。

2 上下水道部

【水道事業】

1 月 2 日 9:29 日水協東部ブロック長（沼津市）から給水活動派遣の対応可能確認

10:30 派遣が可能であると回答

12:06 給水活動派遣要請

15:00 給水活動に係る報道提供

市ウェブサイト給水車派遣情報を掲載

17:10 第 1 陣が石川県かほく市へ出発

○派遣職員(1/2～1/5)

1 月 2 日 17:10 水道工務課 1 人、水道維持課 1 人、上下水道営業課 1 人

○派遣場所 石川県かほく市

○活動内容 給水車（1 台：3, 800 リットル）による給水支援

1 月 3 日 0:30 かほく市役所到着

5:30 から 20:00 七塚健康福祉センターにて、市民向け給水活動

（注水 4 回、給水 3 回）

1 月 4 日 6:30 から 19:30 七塚健康福祉センターほか 3 箇所にて、市民向け給水活動

（注水 3 回、給水 7 回）※活動終了後、引継ぎ

1 月 5 日 ・日水協東部ブロック長（沼津市）から 1 月 10 日から 1 月 13 日まで、派遣予定との連絡

17:45 派遣職員帰庁

- 1月7日 ・日水協東部ブロック長（沼津市）から1月10日から1月13日の派遣について、本市への割当が無くなったとの報告
今後、支援要請があれば給水活動の派遣は可能であることを日水協に報告
※何時でも対応出来る準備をしている
- 1月11日 11:30 日水協静岡支部長（静岡市）から珠洲市及び七尾市への応急復旧派遣の対応可能確認（職員及び水道業者の派遣対応について）
14:00 富士市水道指定工事店協同組合に業者派遣の依頼
15:00 富士市水道指定工事店協同組合から直ぐに業者派遣は不可能との連絡
16:30 日水協静岡支部長（静岡市）から珠洲市及び七尾市への応急復旧派遣調査について、富士市水道業者の手配が出来るまでは、職員（2名1班）で、1月17日から派遣可能であると報告
- 1月15日 11:56 日水協東部ブロック長（沼津市）から珠洲市及び七尾市への応急給水派遣の対応可能確認（静岡県東部ブロックとして、1月26日から2月29日までの間を11班で対応予定）
- 1月17日 14:00 日水協東部ブロック長（沼津市）から珠洲市及び七尾市への応急給水派遣について、富士市（2クール連続）の割当報告があった。
派遣期間 第2陣 令和6年2月4日から2月8日 1班2名体制
第3陣 令和6年2月7日から2月11日 1班2名体制
4名の派遣職員の選定等、派遣するための準備を進めている

【下水道事業】

- 1月5日 18:00 県東部ブロック代表市（沼津市）から下水道管路被害一次調査の派遣職員（1名）の対応可能確認
- 1月6日 9:00 下水道管路被害一次調査で職員の派遣が可能であると回答
- 1月7日 11:23 石川県から下水道管路被害一次調査派遣要請（静岡県より8名）派遣要請を受託。
15:16 県東部ブロック代表市（沼津市）から二次調査の支援要請があり、各市町で派遣職員の対応可能人数の確認
※二次調査として、一次調査で異常があった箇所、管路カメラ調査を実施し、詳細に管路状況を把握していく。
- 1月8日 8:00 石川県へ向け派遣職員（下水道施設維持課職員）出発
○派遣職員 下水道施設維持課1人（静岡県内にて8名2班体制）
○派遣期間 令和6年1月8日～1月12日
○派遣場所 石川県中能登町
○活動内容 一次調査として、目視によるマンホール・管渠周辺路面の異常の有無、マンホール本体の異常の有無の確認（必要に応じて計測と写真撮影）
15:10 派遣職員（下水道施設維持課職員）が、臨海水質管理センター到着

(金沢市湊3丁目5-8)

- 16:00 石川県から下水道管路被害一次調査についての説明会
- 1月9日 9:50 下水道管路被害二次調査の派遣可能職員数(4名)を報告
- 13:24 1月13日から1月27日までの下水道管路被害二次調査の派遣について、本市への割当が無くなったとの報告
今後継続される下水道管路被害二次調査について、富士市では派遣可能であることを報告。
- 1月10日 8:00 派遣職員(下水道施設維持課職員)から1月9日の活動報告
活動時間:9:00~15:00
15:00以降は報告書の作成
活動場所:JR七尾線 金丸駅周辺(中能登町)
活動体制:4人1班
活動内容:管路延長6.0km
マンホール152箇所の一次調査の内、30箇所二次調査依頼している
現場状況:マンホール浮上(5cmから30cm)、沈下(3cm)。噴砂
- 1月11日 9:05 派遣職員(下水道施設維持課職員)から1月10日の活動報告
活動場所:能登部駅周辺
活動内容:管路延長19.0km
マンホール657箇所の一次調査の内、8箇所二次調査依頼している
現場状況:マンホール隆起4箇所、滞水3ヶ所、開閉不能1箇所
- 11:26 県東部ブロック代表市(沼津市)から二次調査についての情報提供
・二次調査でのテレビカメラ調査業者の確保が出来ず、静岡県からの派遣は無くなったが、テレビカメラ調査業者の確保が出来れば、今後追加の派遣依頼があるかもしれない。
- 1月12日 8:00 派遣職員(下水道施設維持課職員)から1月11日の活動報告
活動時間:8:00~12:00
15:00以降は報告書の作成
活動場所:JR七尾線 金丸駅と能登部駅の間(中能登町)
活動体制:4人1班
活動内容:管路延長15.8km
マンホール480箇所の一次調査の内、9箇所二次調査依頼している
現場状況:比較的被害が少ない範囲
- 9:00 派遣職員(下水道施設維持課職員)宿泊先を出発し岐路へ
- 17:15 派遣職員(下水道施設維持課職員)富士川SA到着
- 1月17日 13:17 県東部ブロック代表市(沼津市)から二次調査の支援要請があり、県東部ブ

ロックから令和6年2月4日から2月12日の間で、1班（2名）での派遣
職員の対応可能確認

1月18日 13:23 下水道管路被害二次調査で2名職員の派遣が可能であると回答

1月19日 11:24 2月4日から2月11日までの下水道管路被害二次調査の派遣について、
本市への割当が無くなったとの報告

上下水道部派遣 計4人

3 医務部

中央病院 災害派遣医療チーム（DMAT）の派遣

1月2日 県より DMAT の派遣要請あり

1月4日 8:00現在 県と調整中

1月7日 厚生労働省 DMAT 事務局から8日から13日までの派遣要請あり

中央病院で DMAT の資格を持つ医師が派遣要請期間中のスケジュール調整ができず、派遣
を見送った。今後の要請には可能な限り対応する方針。

1月11日 静岡県地域医療課から、DMAT の派遣要請あり

・期 間 1月13日（土）及び14日（日）の2日間

・派遣場所 静岡県庁内DMAT調整本部

・人 数 1人～2人

・業務内容 各DMATチームの活動状況の把握と検証

静岡県内DMATチームの派遣調整

1月12日 県庁内静岡 DMAT 調整本部より、看護師の他に業務調整員の派遣ができないか連絡あり。
院内で調整の結果、診療情報管理室の職員の派遣を決定し、看護師1名と合わせ2名の
派遣を行う。

1月13日 県庁内静岡 DMAT 調整本部に職員2名派遣

厚生労働省 DMAT 事務局から18日から20日までの派遣要請あり

院内で1チーム編成可能となり、院長より派遣許可の指示あり。静岡県庁内の DMAT 調
整本部に派遣可能と伝達。

1月14日 静岡県庁内の DMAT 調整本部より返答があり正式に派遣となり、最終準備にとりかかる。

1チーム5名（医師1、看護師2、業務調整員2）の編成で、金沢の本部に所属（派遣）
となる予定。17日（水）の朝、出発の予定。

1月15日 県庁地域医療課より1/18（木）～2/5（月）まで、県庁 DMAT 調整本部への派遣の要請あ
り。本部への派遣経験者を1名、調整本部に日替わりで派遣となり、診療情報管理室の
職員1名が、1/26（金）と1/27（土）の2日間、派遣可能と回答。本部で調整後、正式
な決定となる予定。

編成メンバーが17:00からの激励会に参加。（業務の関係で3名のみの参加となる。）

DMAT派遣

派遣期間 1月17日(水)～21日(日)の5日間(活動日は18日(木)～20日(土))

派遣場所 石川中央DMA T活動拠点本部(石川県立中央病院内)

業務内容 本部からの指示を受け各医療機関・避難所等で支援活動を行う

派遣者 5人(医師:1人 看護師:2人 業務調整員:2人)

診療部泌尿器科 部長 村上 雅哉

看護部外来D 副看護長 野澤 治

看護部3C病棟 上席看護師 小林 護

診療技術部薬剤科 副薬剤科長 大滝 哲也

診療技術部中央放射線科 上席診療放射線技師 増田 裕司

- 1月17日 8:00 院内で出発式を行いDMAT 出発。石川県庁内のDMAT 調整本部へ向かう。
- 10:00 残留DMAT 隊員が、静岡県庁および県庁内DMAT 調整本部主催の、静岡DMAT 派遣中間報告会に参加。活動を終えたDMAT チームからの報告を受け、自院の派遣チームの後方支援のため、情報共有を図った。
- 15:43 石川県庁内金沢以南保健医療福祉調整本部へ到着。本部でチーム登録を済ませる。1/18(木)は市内の1.5次避難所・一時待機ステーションにて、夜勤にて避難者の支援にあたることとなった。医療支援より介護支援の側面が強い業務となる。(介護人材不足とのこと)明日からの活動に備え、17:45より静岡県庁内のDMAT 調整本部と現在派遣されている静岡DMAT チームのZoom ミーティングに参加。
- 1月18日 1/15(月)に全国自治体病院協議会より要請のあった看護師の派遣について1名派遣可能の旨を報告した。
- 派遣中のDMAT チーム、本日より現地活動開始。石川スポーツセンター施設避難者一時待機センター指揮所にて、18:00～翌10:00の夜勤勤務となる。能登半島からの介護施設入所被災者を多く受け入れており、介護およびメディカルチェックを行う。19日(金)は、夜勤明けで待機となり、20日(土)に同指揮所内で日勤(9:00～20:00)勤務となる予定。
- 1月19日 10:30 夜勤終了し撤収。入退所手続きおよび搬送対応、入所者のメディカルチェック・生活介助等の業務にあたる。自衛隊機チヌークでの入所者の広域搬送(空輸)の支援のため、石川スポーツセンターから離着陸場までの陸送をサポートした。能登半島からの被災施設入所者を一時的に受け入れ、発熱者等は救急車等で病院へ搬送、行き先が調整できた入所者から県外への搬送となり、その間の一時待機センターの運営全般を担当した。本日は夜勤明けで待機となり、明日同センター内で日勤(9:00～20:00)勤務を予定している。
- 1月20日 9:00 前日と同じ石川スポーツセンターの業務に日勤で従事する。受付業務を担当。入退所の受付(名簿や体調の管理・バイタルチェック・搬送補助)の対応。夕方、珠洲市からのマイクロバスにて24名の入所があり、入所者の配薬業務が間に合わず、薬剤師の隊員1名のみ残務となる。
- 20:00 薬剤師以外の4名は業務終了により撤収。

21:40 薬剤師の隊員が業務終了により完全撤収。以上で、予定していた活動が終了。

1月21日 10:00 現地を出発

17:15 帰院

1月24日 静岡県地域医療課より、石川県から派遣DMA T数の変更（縮小）要請があったとの事務連絡あり。現状、2月4日までの派遣を予定していたチームを、1月28日以降は4チームから2チームへ縮小する。2月5日以降の派遣要請については未定。

1月25日 静岡県庁内DMA T調整本部へ、1月27日（土）に隊員1名派遣決定。1月13日（土）と14日（日）に派遣した職員の再派遣となる。（診療情報管理室 白石上席主事）

中央病院派遣 計7人

4 都市整備部

○派遣職員

1月4日 9:50 静岡県建築安全推進課から応急危険度判定の不足、派遣の可否の依頼あり。

1月5日 被災建築物応急危険度判定係る職員派遣 人数1名
期間：1/9～1/13（前後移動日含む。判定期間3日間）
判定場所：穴水町

1月10日 静岡県建築安全推進課から応急危険度判定の不足、派遣の可否の依頼あり。
被災建築物応急危険度判定係る職員派遣 人数1名
期間：1/16～1/20（前後移動日含む。判定期間3日間）
判定場所：珠洲市、輪島市

都市整備部派遣 計2人

5 危機管理室

○トイレトレーラー

1月2日

亀岡市長、七尾市長から、助け合いジャパンにトイレトレーラーの派遣要請あり。

富士市は寒冷地仕様に修繕中のため派遣不可として報告。（※修繕完了は1月中旬予定）

1月9日

寒冷地仕様について、1月22日までに完了するとの報告あり⇒1月23日 埼玉県に回収予定
派遣日・派遣先については、今後調整

1月16日

寒冷地仕様について、1月22日までに完了するとの報告あり

⇒1月23日 埼玉県に回収予定

⇒1月24日 富士市発

派遣先については、今後調整

【現時点での状況、課題と今後の見通し】（1/16 7:00）

- ・能登町及び珠洲町に設置しているトレーラーについては、水の補給等は地元の関係者や職員等で対応している。
- ・七尾市は経産省の給水チームが担当。上下水道が仮復旧に伴い、設置場所を移動予定。
- ・輪島市は国交省北陸地整が担当。ただし、土砂崩れの発生に伴い、輪島病院以外の設置トレーラーに給水が出来ていない。

1月23日 24日から派遣を予定していたが、23日夜からの天候悪化と交通情報から、派遣を1日延期し、25日に出発予定。

1月25日 7:00 派遣職員3名、出発。
16:45 射水市布目分庁舎にて給水作業完了。

1月26日 13:30 珠洲市若山小学校着
15:00 設置完了

1月27日～29日 終日トイレトレーラー巡回活動

1月30日 トイレトレーラーを現地に残し、派遣職員帰庁。

○支援物資

1月4日

- ・静岡県危機政策課から、提供可能な支援物資の要請依頼あり。提供できる物資、数量を県に報告。

6 産業交流部

1月2日

- 緊急災害備蓄推進協議会（事務局：コアレックス信栄）※経産省出向職員からの情報
金沢市の北國製作所を通じてトイレトーパー3、840ロールをプッシュ支援
広域物資輸送拠点の石川産業展示館に納品済(R6.1.2)

1月3日

- ㈱総合サービス(市内に同社の倉庫あり) ※経産省出向職員からの情報
携帯トイレ6万個を被災地に支援

1月6日

- 緊急災害備蓄推進協議会（事務局：コアレックス信栄）追加要請を受けて

個数（単位）：7,008巻

行先：能登町 4,128巻（96×43箱） 柳田体育館 ※6日0時着

七尾市 1,056巻（96×11箱） 七尾市役所

内灘町 1,056巻（96×11箱） 内灘町役場

宝達志水町 192巻（96×2箱） 町民センターアステラス小ホール

中能登町 576巻（96×6箱） 中能登町行政サービス庁舎鹿西体育館

- ・金沢市の㈱北國製紙所による物流業者の手配がつかず、5日に同社による直接輸送及びコアレックスの2t車にて対応済み
- ・コアレックスの2t車については、富山、石川エリアのドラッグストアチェーンに別途トイレトーパーの納品に来ていた同社のトラックを利用したもの。

- ・※はコアレックスで対応。それ以外は北國製紙所からの直送

1月7日

○緊急災害備蓄推進協議会（事務局：コアレックス信栄）追加要請を受けて

- ・輪島市、珠洲市、能登町、穴水町の4市町に2万ロールずつ→20,064巻（96巻×209ケース）
- ・七尾市、内灘町、志賀町の3市町に12,000ロールずつ→12,000巻（96巻×125ケース）
- ・物資拠点に30,048ロール→30,048巻（96巻×313ケース）
- ・上記のうち志賀町向けの12,000ロール以外は、コアレックスの製品。
- ・1/7から3日間程度で伝法の田中運送（10t車3台、4t車1台）を使って、金沢近くの石川県トラック協会の災害対応物資倉庫に納品、そこから各市町へ納品される。

※経産省ウェブサイトにて、令和6年能登半島地震支援物資調達協力企業・団体一覧を公開

URL：https://www.meti.go.jp/2024_noto/shienkigyou.pdf

1月9日

- ・富士山観光交流ビューローが観光案内所で販売中のペットボトル水を通常販売価格100円から150円に値上げし、売上の一部を義援金として寄附するキャンペーンを実施中（1/9～1/31）

1月12日

- ・交流観光課が上記ペットボトル水の職員への斡旋を行う（1/12事務連絡にて）

1月18日

- ・特種東海エコロジー(株)から物資支援として、トイレトペーパー300～800ケースの提供が可能との連絡あり。※1ケース（12個入り×8パック=96ロール）

1月19日

- ・石川県厚生政策課が物資支援の受入窓口となっている旨を伝達
- ・1/24から派遣のトイレトレーラー用に5ケース程度寄贈いただけないか打診

1月22日

- ・1/24派遣予定のトイレトレーラー用に5ケース程度寄贈いただくことを確認、同社担当飯山氏と防災危機管理課を繋ぐ。

1月26日

- ・市長公室長宛に(株)大村総業から物資支援に関する以下相談メールあり（1/25）
内閣府防災課に相談し、石川県厚生政策課の電子申請に段ボールベッド100台登録済石川県から受入れ可の連絡がないため市に相談したい。
→石川県厚生政策課に連絡を待つしか無い旨を伝える。

7 総務部

1月5日

- 静岡県市長会へ被害家屋認定調査のための派遣可能職員（1名）を報告
⇒市長会の調整により派遣対象職員には選任されず見送りとなった。

1月10日

- 静岡県市長会へ被害家屋認定調査のための派遣可能職員（2名）を報告
- 被災地支援に派遣された職員の市長報告会の様子を映像編集し、YouTubeで発信

1月11日

- XとFacebook、LINEで、被災地支援に派遣された職員の市長報告会について発信
- 静岡県市長会より派遣対象職員（第2陣）には選任されず見送りとなった旨の連絡が入る。
なお、第3陣は1月15日以降に市長会から依頼が届く予定。

1月15日 午後5時～ 派遣職員の激励会実施（会場：本庁舎9階 第2委員会室）

- 中央病院より県庁内静岡 DMAT 調整本部に5名派遣（業務の関係で3名のみの出席）、建築土地対策課及び教育総務課より被災建築物応急危険度判定のため各1名派遣。派遣予定者が激励会出席。報道提供あり。
- 事務連絡「令和6年能登半島地震に係る職員の派遣意向調査について（照会）」を発送。被災した自治体に対する円滑な支援に向け必要な人員を確保するため、各所属長に通知。（調査票回答期限：1/17（水）正午）

1月17日

- 静岡県市長会へ被害家屋認定調査のための派遣可能職員（2名）を報告
⇒結果は17日中に判明する見込み。

1月18日

- 1/17報告した被害家屋認定調査のための派遣については、市長会調整の結果、見送りとなった。
- AM9:40頃、静岡県市長会へ災害マネジメント総括支援（第1～3陣に各1名）及び避難所運営（第2陣に1名）のための派遣可能職員を報告
⇒市長会から災害マネジメント総括支援（第2陣）に1名、避難所運営（第2陣）に1名の派遣が決定の電話連絡あり。

1月19日

- 穴水町への災害マネジメント総括支援（第2陣）1名、避難所運営（第2陣）1名の派遣職員について、1月23日に激励式を実施予定で関係部署と調整中。

1月22日

- 穴水町への災害マネジメント総括支援（第2陣）1名、避難所運営（第2陣）1名の派遣職員について、1月23日に激励式を実施する旨の報道提供。

1月23日

- 穴水町への災害マネジメント総括支援（第2陣）1名、避難所運営（第2陣）1名の派遣職員の激励会を実施。

1月24日

○穴水町への避難所運営（第2陣）1名の派遣職員について、スケジュール等の詳細連絡が届く。

○穴水町への避難所運営（第3陣）1名の派遣職員について、市長会へ派遣可能職員と回答。

1月25日

○穴水町への避難所運営（第3陣）1名の派遣職員について、市長会から決定通知届く。

○穴水町への住家被害認定調査業務（第4陣）の派遣について、市長会から再照会。1名へ派遣可能と回答。⇒派遣決定（1名）の電話連絡あり。

○市長会から、穴水町への住家被害認定調査業務（第4陣）及び災害マネジメント総括支援チーム（第3陣）のガイドブックが送付される。

1月26日

○避難所運営業務（第2陣：1/25～2/1）として1名が穴水町へ向け出発。

1月28日

○災害マネジメント総括支援チーム派遣（第2陣：1/28～2/5）として1名が穴水町へ向け出発。

○住家被害認定調査業務（第2陣：1/28～2/5）として1名が穴水町へ向け出発。

1月31日

○避難所運営業務（第3陣：1/31～2/7）として1名が穴水町へ向け出発。

○市長会へ住家被害認定調査業務（第6陣）又は罹災証明書交付業務（第4陣）又は避難所運営業務（第5陣）のいずれかで1名派遣可能と回答。

○市長会より住家被害認定調査業務（第6陣）へ1名の派遣が決定との連絡あり。

2月1日

○避難所運営業務（第2陣：1/25～2/1）より1名が帰任予定。

避難所運営、災害マネジメント、住家被害認定調査派遣 計5人

8 財政部

9 市民部

10 福祉部

1月4日

・支援物資受入の問合せ対応について、危機管理室、産業交流部、福祉部にて調整、対応方法について部内で周知確認を実施

1月5日

・日赤静岡県支部から義援金受付けについて対応が決定した旨の情報確認、受付窓口開設

義援金名 令和6年能登半島地震災害義援金

受付期間 令和6年1月5日(金)～令和6年12月27日(金)

受付場所 庁舎4階福祉総務課(日本赤十字社富士市地区)、庁舎2階 総合案内窓口、各地区まちづくりセンター

受付時間 庁内 8:30～17:15 平日のみ

まちづくりセンター 8:30～21:00 (第3日曜及び祝日を除く)

その他 その他直接 日本赤十字社のゆうちょ銀行口座、銀行口座への振込可

※義援金受付け対応について、報道提供を実施、HP や SNS 等に情報をアップ

11 こども支援部

12 保健部

1月5日

富士保健所に当面の被災地への「保健師派遣」について確認

- ・1/6～2/5の期間で、第1陣から第6陣まで派遣するが、全て県職員で対応。
- ・第1陣に富士保健所から保健師1人が参加。
- ・2/5以降、状況次第で市町にも協力依頼される可能性もあるため、現地の情報共有を依頼。

1月10日 18:51 静岡県健康福祉部健康増進課より保健師派遣の可否について回答するよう連絡あり。

- ・派遣先は、現時点では石川県穴水町だが、変更となる可能性もあり。
- ・派遣期間は、1/6～2/29 そのうち各市町に派遣をお願いしたい期間
 - ① 2/5 ～ 2/10 (5泊6日) ② 2/10 ～ 2/15 (5泊6日)
 - ③ 2/15 ～ 2/20 (5泊6日) ④ 2/20 ～ 2/25 (5泊6日)
 - ⑤ 2/25 ～ 2/29 (4泊5日)

※⑤については派遣期間が延長になった場合3月1日になる可能性もある。

- ・班編制は、県保健師2人と市町保健師1名の計3人を想定。
- ・保健師所属課に連絡し調整。1月15日(月)午前中までに回答予定。

1月15日

- ・保健師派遣の可否について、派遣可能保健師12名のうち、①②④⑤に1名ずつ、4名を県に報告。

1月16日

- ・県より保健師派遣決定、追加応援調整依頼のメール。

2/20～2/25 (5泊6日) 保健師1名派遣決定(地域保健課)

県が追加で1チーム派遣調整予定のため、1/29～3/31までの追加応援調整し、1/17迄に回答予定

- ・県より管理栄養士の派遣(2/15～3/31)の可否について回答依頼のメール。1/18までに回答予定。

1月17日 追加分の派遣保健師10名を県に報告

1月18日 派遣可能な管理栄養士3名を県に報告。

1月22日 県より追加分保健師・管理栄養士の派遣決定及び説明会のメール。富士市派遣なし。

13 環境部

1月5日

静岡県くらし・環境部廃棄物リサイクル課に対し、被災地からの支援要請(災害廃棄物の収集運搬等)が寄せられているか電話確認を行った。静岡県から環境省中部地方環境事務所へ問合せをしているが、現時点において具体的な支援要請は入っていないとのこと。

今後、環境省から都道府県に対し支援要請が入った場合は、速やかに市町村へ連絡する予定である

ことを確認した。

14 建設部

1月5日

被災建築物応急危険度判定係る職員派遣 人数1名

期 間：1/9～1/13（前後移動日含む。判定期間3日間）

判定場所：穴水町

○派遣職員

建設部派遣 計1人

15 教育部

1月10日 静岡県建築安全推進課から応急危険度判定の不足、派遣の可否の依頼あり。

被災建築物応急危険度判定係る職員派遣 人数1名

期間：1/16～1/20（前後移動日含む。判定期間3日間）

判定場所：珠洲市、輪島市、能登町

教育部派遣 計1人

16 議会部